



令和2年5月末の特殊詐欺被害発生傾向（暫定値）

◇認知件数 **54件**（前年同期比+8件）

※ 預貯金詐欺、架空料金請求詐欺、キャッシュカード詐欺盗、この3つの手口だけで、認知件数の83.3%を占めます。

◇被害額 **8,526万2,237円**（前年同期比-約3,432万円）

※ 1件あたりの被害額は157万円余りとなっています。

キャッシュカード詐欺盗にご用心！

受け子は、被害者のキャッシュカードを封筒に入れる際、**不正利用ができなくなるなどと安心させる**ため、その場でキャッシュカードをはさみで切って見せることがあります。



切る位置さえ間違えなければ
まだカードとして使えるんだ。
ヒヒヒっ。



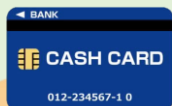
はさみでカード切断は**演技**



すべては次に行う「封筒のすり替えトリック」のため！

事例

令和2年4月26日、北信地方に住む高齢者宅に警察官を装う男から電話があり「本物のキャッシュカードは私共が持っている。手元にあるキャッシュカードは偽物なので警察官が取りに行く。」などと言われ、その後、被害者は自宅を訪れた男にキャッシュカード3枚を封筒に入れて手渡したところ、隙を見てトランプを入れた別の封筒とすり替えられ、キャッシュカード3枚をだまし取られたもの。



まるでマジシャン！



封筒のすり替え
トリックを見破ろう！